

問1 4世紀から7世紀頃、大陸から日本列島へ移住した人々が大和政権の成長や社会の発展に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 須恵器の製作技術や漢字、仏教などを伝え、政権の組織づくりや文化の発展に大きく貢献した。 | 2. 稲作の技術を初めて日本に伝え、狩猟や採集を中心とした社会から定住社会への転換を促した。 | 3. 遣隋使や遣唐使として大陸に派遣され、最新の政治制度を学んで帰国した後に律令国家の建設を主導した。 | 4. 九州沿岸の警備にあたる防人として任命され、大陸からの侵攻を防ぐ軍事的な役割を専門に担った。 |
|--|--|---|--|

問2 大阪府の百舌鳥・古市古墳群に含まれる、三重の濠が巡らされた日本最大の前方後円墳の名称と、それが登録されているユネスコの区分の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2020年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|
| 1. 大仙古墳（世界文化遺産） | 2. 大仙古墳（世界自然遺産） | 3. 五色塚古墳（世界文化遺産） | 4. 箸墓古墳（世界文化遺産） |
|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|

問3 大阪府の「百舌鳥・古市古墳群」に代表される、5世紀ごろに築かれた巨大な前方後円墳についての説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大和政権の最高権力者である大王（おおきみ）の強大な権力を示すものである | 2. 鎌倉幕府の将軍が自らの権威を示すために仏教の教えに基づいて建立したものである | 3. 律令国家の成立後に、地方を治めるために任命された国司の墓として造られたものである | 4. 北条氏が執権としての地位を確立するために、各地の武士に命じて造らせたものである |
|--|---|---|--|

問4 群馬県の綿貫観音山古墳から出土した資料などに見られる、灰色で硬く焼き締められた土器の製作上の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2021年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 朝鮮半島から伝わった技術を使い、穴窯の中で酸素を制限しながら高温で焼かれた | 2. 日本列島で古くから用いられてきた伝統的な技法で、野外で比較的低い温度で焼かれた | 3. 稲作が普及し始めた時期に、表面に縄目の文様をつけてから乾燥させて焼かれた | 4. 中国大陸の青銅器の影響を強く受け、表面に複雑な幾何学文様を彫り込んで焼かれた |
|--|--|---|---|

問5 中国の歴史書『宋書』倭国伝には、5世紀に中国の南朝へ相次いで使者を送り、自身の地位を認める称号を求めた「讃・珍・済・興・武」という5人の王が登場します。これらの王を総称して何と呼びますか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-----------|--------|--------|
| 1. 倭の五王 | 2. ヤマトの大王 | 3. 遣隋使 | 4. 渡来人 |
|---------|-----------|--------|--------|

問6 ヤマト王権の王たちが「倭の五王」として中国の南朝へ繰り返し使節を送り、当時の国際社会において自らの地位を誇示しようとした主な背景と目的として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 栃木公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|---|
| 1. 朝鮮半島における軍事的な指揮権を中国の皇帝に認めさせ、外交を有利に進めるため | 2. 最澄などの僧を派遣し、仏教を日本へ正式に導入するための許可を得るため | 3. 大陸から稲作の技術を導入し、国内の食料生産を安定させるための指導を仰ぐため | 4. 坂上田村麻呂を派遣して東北地方を制圧するために、強力な武器の支援を求めるため |
|---|---------------------------------------|--|---|

問7 3世紀後半から古墳時代にかけて造られた、円形の後円部と方形（四角形）の前方部を組み合わせた、上空から見ると鍵穴のような形をしている古墳の名称を答えなさい。（2018年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-------|-------|--------|
| 1. 前方後円墳 | 2. 円墳 | 3. 方墳 | 4. 積石塚 |
|----------|-------|-------|--------|

問8 5世紀ごろ、現在の大阪府や奈良県を中心とした勢力であるヤマト王権が、九州から関東地方に至る広い範囲に影響力を及ぼしていたことが、各地の出土品から判明しています。埼玉県にある稲荷山古墳から出土した鉄剣には、当時のヤマト王権の首長を指すどのような称号が刻まれていましたか。（2015年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 大王 | 2. 執権 | 3. 天皇 | 4. 将軍 |
|-------|-------|-------|-------|

問9 5世紀頃、大和政権は近畿地方から遠く離れた地域まで勢力を拡大しました。各地の有力者の墓（古墳）から、当時の王の名称が刻まれた鉄剣や鉄刀が発見されている事実は、当時の政治体制についてどのようなことを示していますか。その説明として最も適切なものを選びなさい。（2017年 愛知県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 地方の有力者が、大和政権を介さず独自に大陸と外交を行っていたこと | 2. 大和政権の権力が、九州から関東に及ぶ広い地域の有力者に及んでいたこと | 3. 仏教の伝来によって、全国の有力者が同じ信仰を持つようになったこと | 4. 征夷大將軍が派遣され、東北地方まで完全に平定されたこと |
|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|